

LED UV電気消毒器

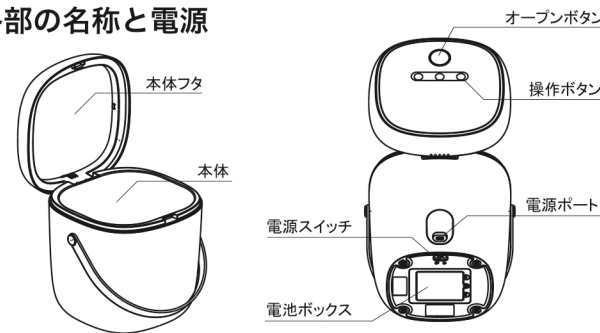


電気消毒器 AR-UVC11-NW
取扱説明書



ご使用前に本書をよくお読みいただき、大切に保管してください

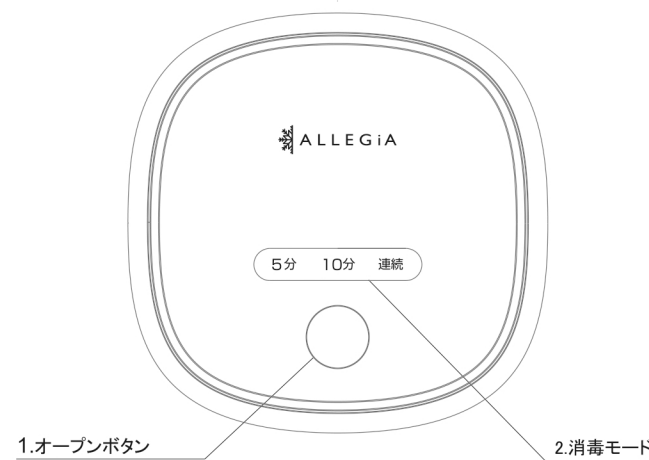
各部の名称と電源



- パッケージを開き、消毒器とUSBケーブルを取り出します。
- 消毒器の電源を入れます。 本機は家庭用電源、または乾電池（別売）のいずれかを選んでお使いになれます。
 - USBケーブルのType-C側を本体の電源ポートに接続し、USB側を市販のDC5V以上のUSBアダプター又はUSBポートに接続します。※DC5V未満で使用した場合、十分な消毒効果は得られません。
 - 本体の下部にある電池ボックスのカバーを開き、単3電池4本を取り付けて、電池ボックスのカバーを閉じます。
- 本体の下部にある電源スイッチを「オン」にすると、本体がピープ音を発します。
- 本体を机などに水平に置くと、使用を開始できます。

使用場所：オフィス、リビングルーム、ベッドルーム、その他の屋内環境
注：仕様を満たすUSBアダプターまたは乾電池を選択してください。

操作について



- オープンボタンを開き、消毒ボックスの上部カバーを開きます。
- 消毒モード、目的の消毒モードをタッチして選択します。

使い方

- 電源スイッチ：
電源を入れ、消毒ボックスの下部にある電源スイッチを「オン」にします。消毒ボックスがピープ音を発して、スタンバイ状態になります。
- オープンボタン：
ボタン押すと、本体のフタが開き、消毒対象物の出し入れができます。フタを開いた後、本体が「ピッ、ピッ、ピッ」と音を出し続けます。フタを閉じた後、スタンバイ状態に入ります。
- 消毒モードの選択：
 - 「5分」を押すと、ボタンのライトが点灯し、5分間のクイック消毒モードに入ります。
 - 「10分」を押すと、ボタンのライトが点灯し、10分間の強力な消毒モードに入ります。
 - 「連続」を押すと、ボタンのライトが点灯し、24時間サイクルの消毒モードに入ります。
- 消毒モードが完了すると、ボタンライトが消灯して、スタンバイ状態になります。
- 消毒器の稼働中にフタを開くと、消毒モードが停止します。フタを閉じた後、消毒モードを再度選択する必要があります。
- 消毒器が機能しているときに、消毒モードボタンを押して、現在のモードを停止するか、消毒モードを変更します。

ヒント：1. 長時間の連続作業を確実にするために、USBインターフェースを使用して電源を供給することをお勧めします。
2. 乾電池使用時、電池残量が少ない、又は無い場合には、電源をONにしてもボタンが点滅・点灯しません。
3. 電池のメーカーや電池の種類が異なると、使用回数と使用時間に差が生じます。

使用例



注：1. この製品は、液体および食品の消毒には使用できません。
2. この製品は食品の保管には使用できません。